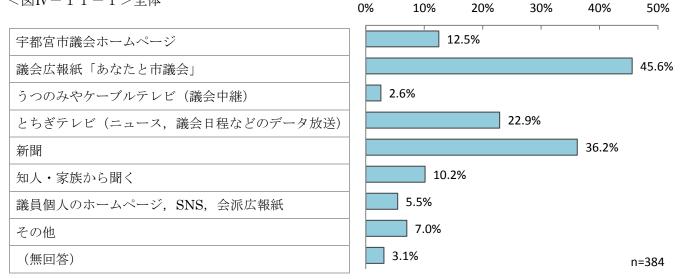
# 11. 市議会の広報・広聴に対する市民意識について

- (1) 市議会の情報をどのような方法で得るか
- ◇「議会広報紙『あなたと市議会』」が4割半ば

問39	あなたは、市議会の情報をどのような方法で得ていますか。	(○はいくつでも)
		n=384
1	宇都宮市議会ホームページ	12.5%
2	議会広報紙「あなたと市議会」	45.6%
3	うつのみやケーブルテレビ(議会中継)	2.6%
4	とちぎテレビ (ニュース,議会日程などのデータ放送)	22.9%
5	新聞	36. 2%
6	知人・家族から聞く	10. 2%
7	議員個人のホームページ, SNS, 会派広報紙	5.5%
8	その他	7.0%
	(無回答)	3.1%

## <図IV-11-1>全体



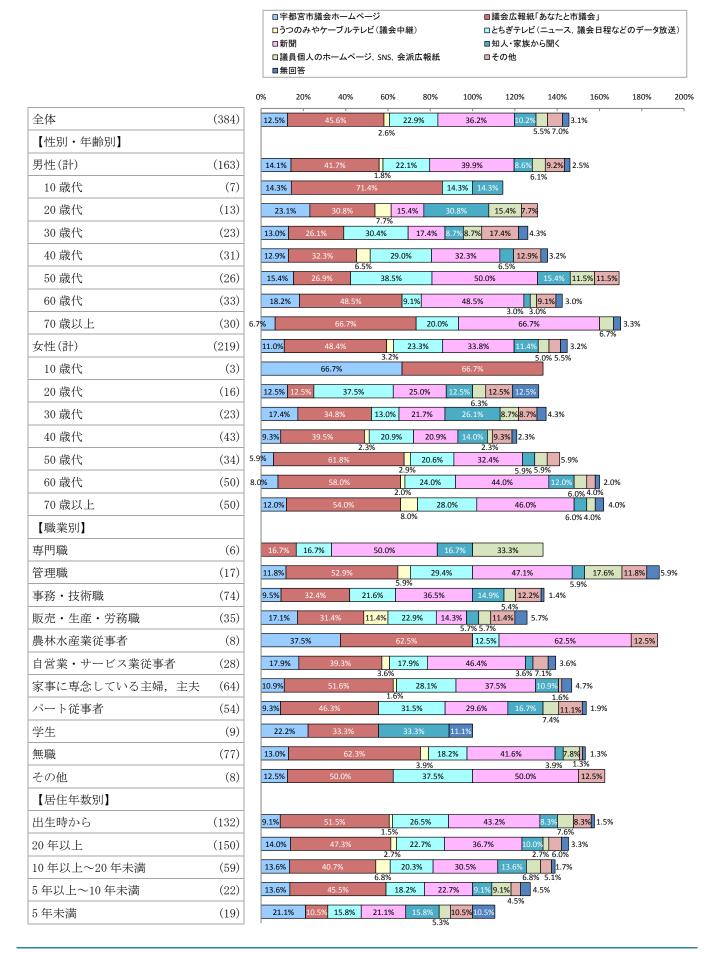
市議会の情報をどのような方法で得るかについては、「議会広報紙『あなたと市議会』」が 45.6%で最も高く、次いで「新聞」が 36.2%、「とちぎテレビ (ニュース、議会日程などのデータ放送)」が 22.9%と続いている。(図 $\mathbb{N}-1$ 1-1)

性別・年齢別でみると、「議会広報紙『あなたと市議会』」は<男性/10 歳代>が 71.4%で最も高かった。 「新聞」は<男性/70歳以上>が 66.7%で最も高かった。(図 $\mathbb{N}-1$ 1-2)

職業別でみると、「議会広報紙『あなたと市議会』」は<農林水産業従事者>が 62.5%で最も高く、次いで <無職>が 62.3%であった。「新聞」は<農林水産業従事者>が 62.5%で最も高かった。(図IV-11-2)

居住年数別でみると、「議会広報紙『あなたと市議会』」は<出生時から>が 51.5%で最も高く、次いで <20 年以上>が 47.3%であった。「新聞」は<出生時から>が 43.2%で最も高く、次いで<20 年以上>が 36.7%であった。(図 $\mathbb{N}-1$  1-2)

## <図N-11-2>性別・年齢別/職業別/居住地域別

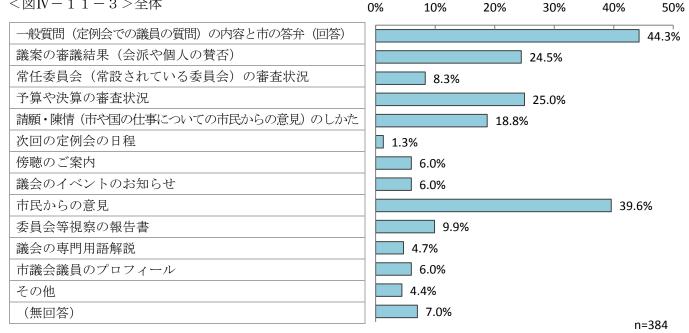


## (2) 市議会についてどのようなことが知りたいか

## ◇ 「一般質問(定例会での議員の質問)の内容と市の答弁(回答)」が4割半ば

問40	あなたは市議会についてどのようなことが知りたいですか。	(○はいくつでも)
		n=384
1	一般質問(定例会での議員の質問)の内容と市の答弁(回答)	44.3%
2	議案の審議結果(会派や個人の賛否)	24.5%
3	常任委員会(常設されている委員会)の審査状況	8.3%
4	予算や決算の審査状況	25.0%
5	請願・陳情(市や国の仕事についての市民からの意見)のしかた	18.8%
6	次回の定例会の日程	1.3%
7	傍聴のご案内	6.0%
8	議会のイベントのお知らせ	6.0%
9	市民からの意見	39.6%
10	委員会等視察の報告書	9.9%
11	議会の専門用語解説	4.7%
12	市議会議員のプロフィール	6.0%
13	その他	4.4%
	(無回答)	7.0%

## <図IV-11-3>全体



市議会についてどのようなことが知りたいかについては、「一般質問(定例会での議員の質問)の内容と 市の答弁(回答)」が44.3%で最も高く、次いで「市民からの意見」が39.6%、「予算や決算の審査状況」 が 25.0%と続いている。(図 $\mathbb{N}-11-3$ )

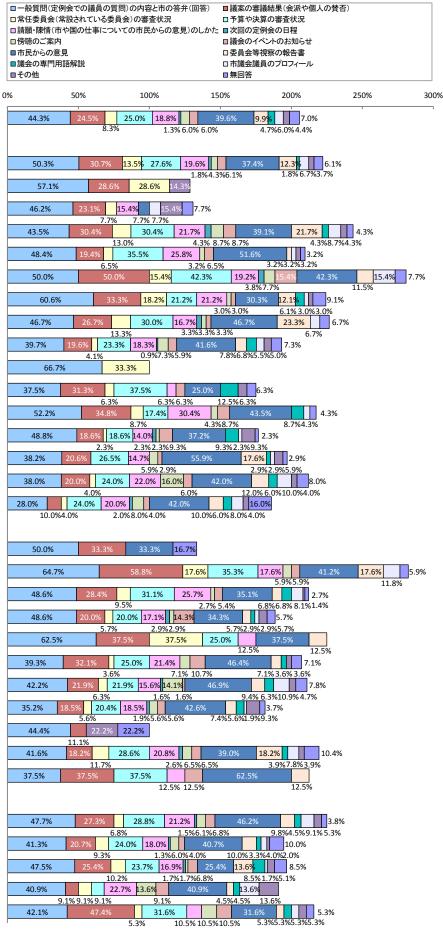
性別・年齢別でみると、「一般質問(定例会での議員の質問)の内容と市の答弁(回答)」は<女性/10歳 代>が 66.7%で最も高く、次いで<男性/60 歳代>が 60.6%であった。「市民からの意見」は<女性/50 歳 代>が55.9%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が51.6%であった。(図W-11-4)

職業別でみると、「一般質問(定例会での議員の質問)の内容と市の答弁(回答)」は<管理職>が64.7% で最も高く,次いで<農林水産業従事者>が 62.5%であった。「市民からの意見」は<その他>を除くと, <家事に専念している主婦、主夫>が 46.9%で最も高く、次いで<自営業・サービス業従事者>が 46.4% であった。(図 $\mathbb{N}-11-4$ )

居住年数別でみると、「一般質問(定例会での議員の質問)の内容と市の答弁(回答)」は<出生時から> が 47.7%で最も高く, 次いで<10 年以上~20 年未満>が 47.5%であった。「市民からの意見」は<出生時 から>が 46.2%で最も高く、次いで<5年以上 $\sim10$ 年未満>が 40.9%であった。(図 $\mathbb{N}-1$ 1-4)

#### <図Ⅳ-11-4>性別·年齢別/職業別/居住地域別



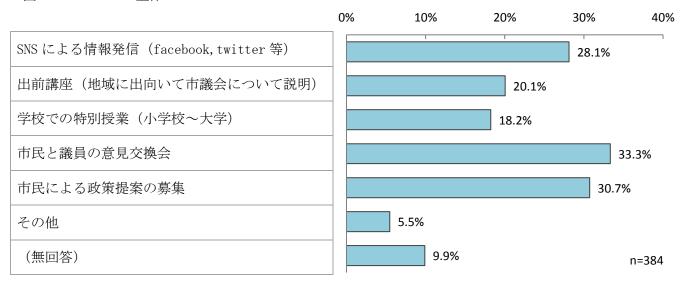


## (3) 宇都宮市議会に取り組んでほしいこと

## ◇「市民と議員の意見交換会」が3割強

問41	今後、宇都宮市議会に取り組んでほしいことは何ですか。	(○はいくつでも)
		n=384
1	SNS による情報発信(facebook,twitter 等)	28. 1%
2	出前講座(地域に出向いて市議会について説明)	20. 1%
3	学校での特別授業 (小学校~大学)	18. 2%
4	市民と議員の意見交換会	33. 3%
5	市民による政策提案の募集	30. 7%
6	その他	5. 5%
	(無回答)	9.9%

#### <図IV-11-5>全体



宇都宮市議会に取り組んでほしいことについては、「市民と議員の意見交換会」が 33.3%で最も高く、次いで「市民による政策提案の募集」が 30.7%、「SNS による情報発信(facebook, twitter 等)」が 28.1%と続いている。(図 $\mathbb{N}-1$  1-5)

性別・年齢別でみると、「市民と議員の意見交換会」は<男性/60 歳代>が 54.5%で最も高く、次いで<男性/70 歳以上>が 43.3%であった。「市民による政策提案の募集」は<男性/50 歳代>が 46.2%で最も高く、次いで<女性/50 歳代>が 41.2%であった。(図W-11-6)

職業別でみると、「市民と議員の意見交換会」は<農林水産業従事者>が 50.0%で最も高く、次いで<管理職>が 41.2%であった。「市民による政策提案の募集」は<家事に専念している主婦、主夫>が 39.1%で最も高く、次いで<管理職>が 35.3%であった。(図 $\mathbb{N}-1$ 1-6)

居住年数別でみると、「市民と議員の意見交換会」は<5年以上 $\sim$ 10年未満>が45.5%で最も高く、次いで<出生時から>が40.9%であった。「市民による政策提案の募集」は<20年以上>が32.0%で最も高く、次いで<5年以上 $\sim$ 10年未満>が31.8%であった。(図 $\mathbb{N}-1$ 1-6)

## <図Ⅳ-11-6>性別·年齢別/職業別/居住地域別

